

## 名市大生ボランティア受け入れ

汐路連絡協議会

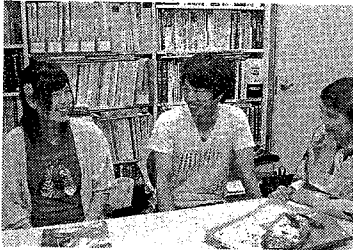
汐路学区連絡協議会は8月末、名古屋市立大学が進める地域交流事業の一環とし医学部などの一年生十一人を各種ボランティア活動に参加してもらう要員として受け入れました。

名市大は「学生たちに地域活動の実態を知ってもらうことが不可

欠」との判断から、地生たちを指導する名市大の浅井清文教授も参加して検討を行ったと派遣しています。汐路学区が受け入れた学生もこの一環で、受け入れは三回目。

受け入れた学生たちは、同学区が進めるコミセンまつりやさくらフェスティバルなど七つの事業にボランティアとして参加、地域活動の実態を体験します。

すでに活動内容は学



ボランティア活動の打ち合わせをする河村汐路連絡会長(右)と名市大生